

「鉄道構造物の維持管理（全般検査）のあり方について」

講演会開催のご案内

大阪産業大学関係者を中心に活躍する技術士集団「大阪産業大学技術士会」では、この度標記の講演会を開催することになりました。

今回は鉄道構造物設計分野で活躍され大阪産業大学技術士会の米田広明講師をお招きし、「鉄道構造物の維持管理（全般検査）のあり方について」様々なお話しを技術的な観点から講演して戴きます。土木分野のご専門外の方にもわかりやすく説明戴きますので、土曜日の夕刻に大阪梅田界限へぜひお立ち寄りください。

参加費は無料で、技術士でない方・会員外の方の参加も大歓迎です。参加ご希望の方は、下記の方法にてお申込み下さい。

記

1. 開催日時 : 平成 30 年 2 月 17 日(土) 15:30 ~ 16:30 (受付開始 15:15)
2. 講演会場 : 大阪産業大学 梅田サテライト LECTURE A
大阪市北区梅田 1-1-3 大阪駅前第 3 ビル 19 階
3. 講師 : 米田 広明氏【株式会社アイジェック（土木設計G）在勤】
～【プロフィール】
平成 13 年：大阪産業大学大学院工学研究科土木工学専攻修了
修了後 株式会社アイジェック入社
平成 15 年～平成 22 年：鉄道構造物建設に係る工事管理（出向）
平成 23 年～：鉄道構造物に係る設計・維持管理・プロジェクト計画業務などに従事
4. 講演題目 : 「鉄道構造物の維持管理（全般検査）のあり方について」
5. 講演概要 :

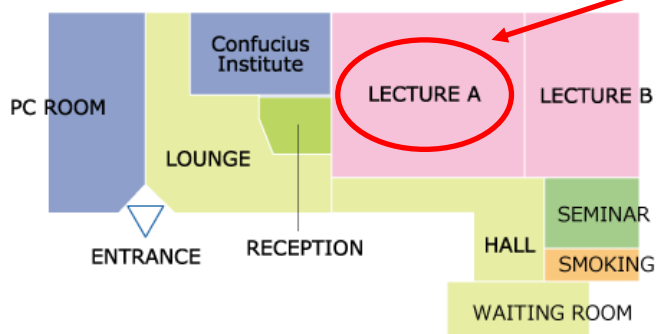
鉄道構造物は経年が 100 年を超えるものもあり、様々な年代の構造形式が存在します。種類も橋梁、トンネル、軌道など多岐に亘ります。また、これらの多くが高度経済成長期に整備されたものであり、建設後 50 年以上経過している構造物の割合が多くを占めています。
このような状況を踏まえ、列車の安全な運行を確保するためには構造物の維持管理が大変重要であり、様々な取り組みが行われています。その中でも検査員の目視調査に基づく全般検査が重要な役割を果たしています。本講演では全般検査の現状と課題について簡単にご説明いたします。
6. 主催 : 大阪産業大学技術士会
7. 参加費 : 無料
8. 定員 : 48 名 (先着順)
9. 申込方法 : 大阪産業大学技術士会 幹事の橋本まで、下記事項を記載してメールにてお申込み下さい。
<宛 先> hashimotokn@newjec.co.jp (橋本)
<記載事項> 「2/17 大阪産業大学技術士会講演会」と明記し、勤務先、氏名、連絡先(メールと電話番号)を記載下さい。
<お願い> 申込み後 3 日以内に、受領連絡をメール返信します。万一、3 日経過しても受領連絡が届かない場合は、お手数ですが電話にて(090-7760-1096 : (株)ニュージェック道路グループ, 橋本欣也)までご連絡下さい。
また、ご質問やご不明点につきましてもメール or 電話でお問い合わせ下さい。
10. 申込締切 : 2 月 9 日(金)まで。

【梅田サテライト(案内図)】 JR神戸・京都線「大阪」駅下車、徒歩約 5 分
JR東西線「北新地」駅下車、徒歩約 4 分



大阪駅前第 3ビル 19 階
LECTURE A

大阪産業大学梅田サテライトキャンパスフロアガイド



エントランス



レセプション



ラウンジ
(約144平方メートル)
・テーブル個数: 4個 ・椅子個数: 20脚
・50インチ液晶テレビ ・DVDプレイヤー